

牛深景観形成地域の色彩ガイドライン

2-6-1 牛深景観形成地域の範囲

牛深景観形成地域は、下図に示した牛深町の中心部の牛深漁港沿岸地域です。地域は、景観特性などから、さらに2つのゾーンにわけられます。

- 1ーウオーターフロントゾーン
- 2ー中心市街地ゾーン

2-6-2 景観づくりの基本的考え方

牛深町は、三方を取り囲む海や変化に富んだりアス式海岸、市域の大部分を覆う濃い緑など豊

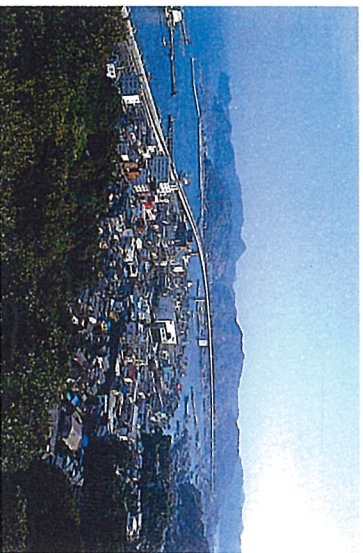


写真 遠見山展望台から見た牛深町中心部

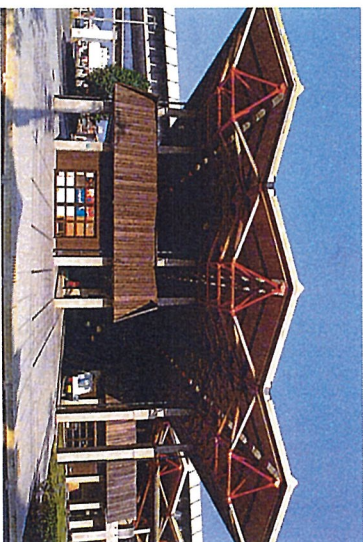


写真 うしぶか海彩館

かな自然環境をもち、細街路に住宅が密集する昔からの漁師町や、ハイヤ節などの伝統文化が継承されています。

また、近年においては、ハイヤ大橋やうしぶか海彩館などが整備され、海や港を核にした都市整備が積極的に進められています。

牛深景観形成地域においては、豊かな海の恵みと海の自然を背景に発展してきた文化・風土を守りながら、熊本県を代表する海洋都市にふさわしいまちづくりを目指して、次の基本的考え方に沿った景観形成を進めます。

- 1ー 五感に響く海のシーンを大切にした景観づくり
- 2ー 伝統ある港町と、新たな都市とが融合する景観づくり
- 3ー 来訪者との交流を大切にした市民の参加に支えられる景観づくり

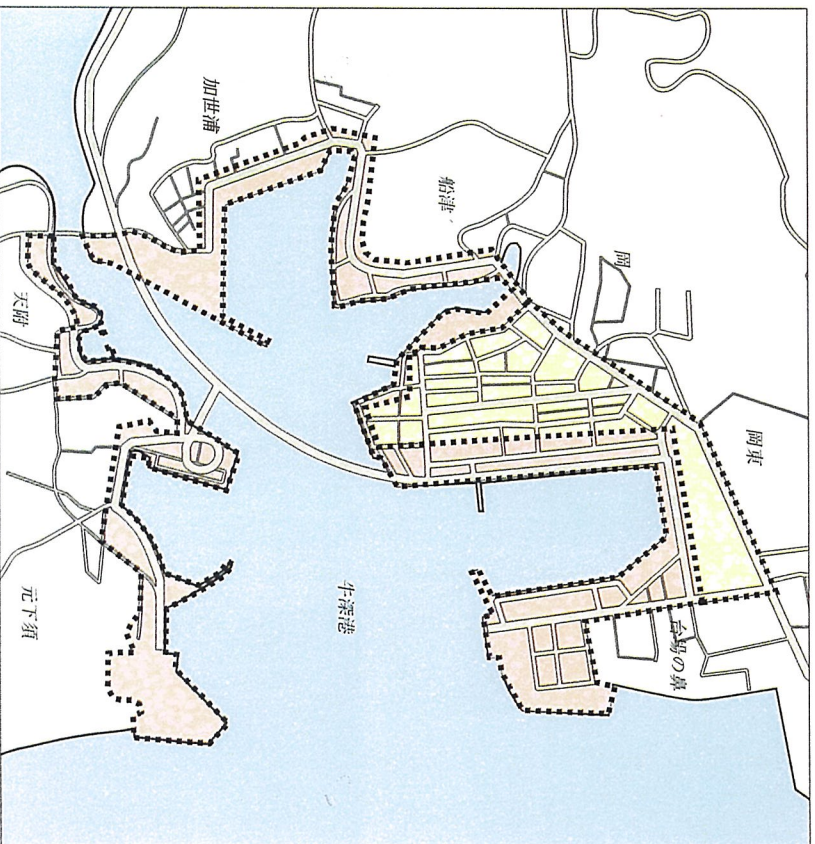


図 牛深景観形成地域の範囲とゾーン区分

● 区域

天草市牛深町字大池田の一部	〃
〃 字池田	〃
〃 字古久玉	〃
〃 字新瀬崎の全部	〃
〃 字瀬崎の一部	〃
〃 字崎町	〃
〃 字船津	〃
〃 字加世浦	〃
〃 字長手	〃
〃 字天附	〃
〃 字中天附	〃
〃 字后向	〃
〃 字荒木川	〃
〃 字元下須	〃
〃 字白瀬	〃

ウオーターフロントゾーン

中心市街地ゾーン

2-6-3 牛深景観形成地域の景観形成基準

■表 牛深景観形成地域の景観形成基準(建築物等の色彩に関するもの)

建築物	外観	意匠・形態等	中心市街地ゾーン	ウオーターフロントゾーン
			屋上に備える空調設備、給水設備等は覆いをし、建物と同色の着色を施すなど、高い場所から見た時の景観に配慮する。	

色彩

外壁の基調となる色は、海浜部としての明るさを醸し出すよう、明るく穏やかな色彩を用いる。

- ①無彩色は、明度6以上
 - ②R(赤)、YR(黄赤)系の色相は、明度6以上、彩度6以下
 - ③Y(黄)系の色相は、明度6以上、彩度4以下
 - ④その他の色相は、明度6以上、彩度2以下とする。
- なお、この基準の適用は素材色を除く。また、高彩度色はアクセント的な利用に限る。

外壁の基調となる色は、中心市街地としての活気を醸し出すとともに、隣接する建物とのゾーンの調和に配慮した色彩を用いる。

- ①無彩色は、自由
 - ②R(赤)、YR(黄赤)系の色相は、彩度6以下
 - ③Y(黄)系の色相は、彩度4以下
 - ④その他の色相は、彩度2以下とする。
- なお、この基準の適用は素材色を除く。また、高彩度色はアクセント的な利用に限る。

屋根の基調となる色は、まちなみの調和に配慮した色彩を用いる。

- ①無彩色は、明度6以下
 - ②R(赤)、YR(黄赤)系の色相は、明度5以下、彩度6以下
 - ③Y(黄)系の色相は、明度5以下、彩度4以下
 - ④その他の色相は、明度5以下、彩度2以下とする。
- なお、この基準の適用は素材色を除く。また、シンボリックな建物の屋根色については、別途協議することができる。

2-6-4 牛深景観形成地域の色彩景観の現況

明るく穏やかな色彩のウオーターフロントゾーン

ウオーターフロントゾーンの建物の外壁の色彩は、全般的に明るく、鮮やかさを抑えたトーンが基調になっています。

白い壁にグレーの屋根がウオーターフロントゾーンの典型的な配色になっており、これが海辺のまちならしい風情を醸し出しています。

2-6-5 牛深景観形成地域の色彩景観づくりの目標

牛深の海が美しく映える色彩景観をつくらう

ウオーターフロントゾーンでは、海や緑、船、大漁旗など牛深の海辺を象徴するものが美しく映える明るく、穏やかな色彩のまちなみづくりを目指します。

にぎわいのある中心市街地ゾーン

中心市街地ゾーンのまちなみは、赤や黄色などの派手な色彩の建物から、重厚なタイル貼りの建物に及ぶまでさまざまな色彩で構成されており、にぎわいと活気が感じられます。

一方で、派手な色彩の建物が隣り合わせていたり、明るい色彩と暗い色彩が交互に並んでいるなど、色と色とのぶつかりあいも見られ、まちなみ共通のイメージがつかめないのも実状です。

とらびぞろしの色のつながりを考えよう

中心市街地ゾーンでは、現況のカラフルでにぎわいのあるまちなみをいかしながら、隣り合う色と色のつながりを大切にしたいすっきりとした色彩景観づくりを目指します。

■表 外壁基調色の色彩ガイドライン

ゾーン	選けた方がよいトーン(●)
ウオーターフロントゾーン	暗灰色、黒 暗褐色、 暗青色、 鮮明色
中心市街地ゾーン	鮮明色

■表 外壁基調色の推薦トーン

推薦トーン(○)
白、明灰色 明褐色
明褐色、中褐色、 明青色

※1—表面に着色を施していない木材や土壁、金属板、スレート、ガラスなどの素材色は、この色彩ガイドラインの適用を除外します。

※2—各トーンの色彩の範囲は、19ページの一覧表を参照してください。

※3—ウオーターフロントゾーンでは、中褐色のうち、明度6未満の色彩は景観形成基準に抵触するため、使用することを避けてください。

2-6-6 牛深景観形成地域にふさわしい色彩(ウオーターフロントゾーン)

漁師町やハイヤ大橋の明るい色彩を参考にしよう

ウオーターフロントゾーンでは、漁師町の建物の白壁やハイヤ大橋のように、明るく、鮮やかさを抑えた白や明灰色、明穏色を外壁の基調とし、漁師町らしい明るく活気ある色彩景観をつくります。

鮮やかな色彩は、基調色をはじめ、大きな面積を占める部位にはもちいないようにし、青い海に映える明るい色彩の建物で港を取り囲むようにしましょう。

■ウオーターフロントゾーンの推薦配色

N-40(N4.0)	N-30(N3.0)	N-30(N3.0)		
ゾーン内の住宅-1	ゾーン内の住宅-2	ゾーン内の住宅-3	ゾーン内の商店	肥後銀行牛深支店
19-85C(10YR8.5/1.5)	N-90(N9.5)	(2.5Y8/3)	19-90C(10YR9/1.5)	25-75B(5Y7.5/1)

傾斜屋根の住宅は、中灰色や暗灰色の屋根に白やベージュなどの外壁が基本となっています。陸屋根の建物の外壁も基本は同じですが、規模が大きくなりますので、色彩ばかりでなく、建材も軽やかな感じものを使用しましょう。

■ウオーターフロントゾーンの推薦色

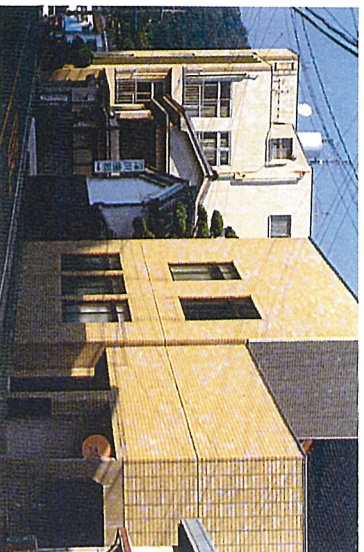
15-85B(5YR8.5/1)	19-90A(10YR9/0.5)	19-85A(10YR8.5/1)	22-90B(2.5Y9/1)
15-85B(5YR8.5/1)	19-90A(10YR9/0.5)	19-85A(10YR8.5/1)	22-90B(2.5Y9/1)

●明灰色

●白

●明穏色

■写真 ウオーターフロントゾーンにふさわしい色彩の建物



明灰色や明穏色などの建物が並んでいる例-1



明灰色や明穏色などの建物が並んでいる例-2

■写真 景観色彩シミュレーション



ウオーターフロントゾーンの景観と対比的な例



建物の色彩を明るく、穏やかなトーンでそろえた例

ウオーターフロントゾーンでは外壁は白をはじめとした明るい色彩に、屋根は灰色をはじめとした穏やかな色彩にまとめ、海が美しく映えるまちなみをつくります。対比的な例では、鮮やかな屋根や外壁が海以上に強く存在を主張しています。

2-6-7 牛深景観形成地域にふさわしい色彩(中心市街地ゾーン)

まちのにぎわいを演出する多色相の配色

中心市街地ゾーンでは、建物の色彩として一般的に見られるR(赤)系やYR(黄赤)系、Y(黄)系色相を含めた多彩な色相でまちなみを構成し、牛深の中心地としてのにぎわいのある積極的な

色彩景観づくりを行います。

建物の新築や改修の際には、隣りの建物の色彩とトーンをあわせ、にぎわいの中にも共通のイメージが感じられるまちなみを形成します。

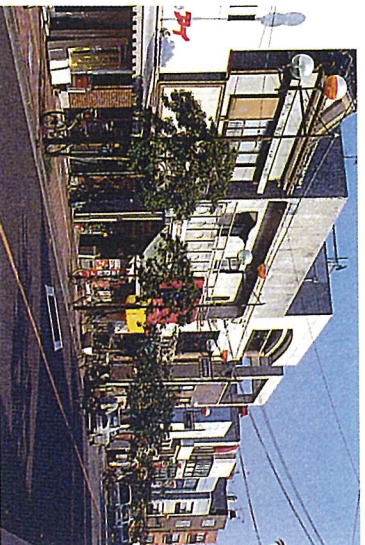
■ 中心市街地ゾーンの推薦配色

<p>22-85F(2.5YR8.5/3) ゾーンの商店-1</p>	<p>17-80D(7.5YR8/2) ゾーンの商店-2</p>	<p>09-80D(1.0R8/2)</p>	<p>N-80(N8.0)</p>	<p>(5P87/1)</p>
--	--------------------------------------	------------------------	-------------------	-----------------

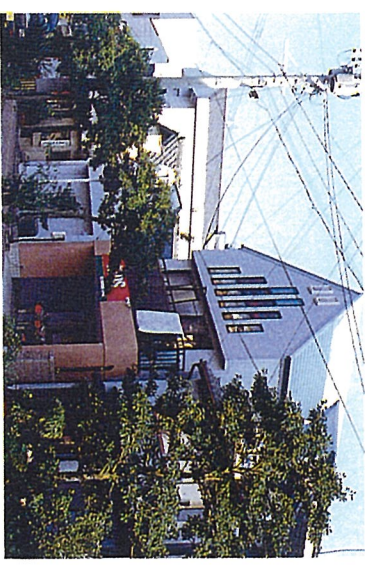
■ 中心市街地ゾーンの推薦色

● 明緑色	05-90B(5R9/1)	19-90B(1.0YR9/1)	25-90C(5Y9/1.5)	45-90A(5G9/0.5)	55-90B(5B9/1)	75-90B(5PB9/1)
● 中緑色	09-75B(1.0R7.5/1)	19-75B(1.0YR7.5/1)	22-75B(2.5Y7.5/1)	25-75B(5Y7.5/1)	(5G7.5/1)	(5PB7.5/1)
● 明青色	(1.0R8/4)	17-80H(7.5YR8/4)	22-70H(2.5Y7/4)	35-80D(5GY8/2)	55-80D(5B8/2)	72-80D(2.5PB8/2)

■ 写真 中心市街地ゾーンにふさわしい色彩の建物



隣り合う建物のトーンがそろっている例-1



隣り合う建物のトーンがそろっている例-2

■ 写真 景観色彩シミュレーション

中心市街地ゾーンにふさわしいまちなみは、隣り合う建物のトーンがそろったまちなみです。
シミュレーションでは、擁迎の町らしい明るく穏やかなトーンで外観をそろえています。



中心市街地ゾーンの景観と対比的な例



外壁基調色のトーンをそろえた例